

- ウマチのケア研究会. 新潟, 2007. 3. 9.
- 13) 奥田一博: 培養骨膜シートを用いた歯周再生治療最新研究. 新潟大学 Hot Research 新潟大学全学同窓会広報 雪椿 Vol.5, 2006.
 - 14) 奥田一博, 川瀬知之: 重度歯周病における歯周組織の再生治療 NIPRO GROUP 社内報 Medical Report 67: 8-9, 2006.
 - 15) 小林哲夫, 魚島勝美, 藤井規孝, 中島貴子, 石崎裕子, 渡邊清志: 平成17年度歯科医師臨床研修症例報告集第6号, 新潟大学医歯学総合病院 歯科総合診療部, 2006.
 - 16) 村田雅史: 侵襲性歯周炎症例に対する再生治療と歯周病原性細菌のモニタリング. 新潟市歯だより 171: 10-14, 2006.
 - 17) 山崎和久: 包括的歯周治療. 平成18年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟大学医歯学総合病院歯科, 新潟, 2007.1.31
 - 18) 久保田健彦: 全身病と言われる歯周病について. 新大病院たより和 31: 4, 2007.
 - 19) 小林哲夫, 魚島勝美, 藤井規孝, 中島貴子, 石崎裕子: 平成18年度歯科医師臨床研修症例報告集第7号. 新潟大学医歯学総合病院 歯科総合診療部, 2007.
 - 20) 土門久哲, 山崎和久: 歯周炎における小胞体ストレスの関与. 科学研究費補助金. 基盤研究(A) 16209063 歯周病の分子標的治療開発へのゲノミクス-プロテオミクス総合研究(代表: 安孫子宜光 日本大学松戸歯学部教授) 班会議. 2007.2.17
- characteristics of 3, 659 Japanese patients with obstructive sleep apnea-hypopnea syndrome diagnosed by full polysomnography: associations with apnea-hypopnea index. Sleep and Breathing, 2006, in press.
- 5) Ogawa R, Saito C, Jung H S, Ohshima H: Capacity of dental pulp differentiation after tooth transplantation. Cell Tissue Res 326: 715-724, 2006.
 - 6) 寺師浩人, 泉 健次, 田原真也, 横尾 聡, 古森孝英, 芳澤享子, 鈴木一郎, 齊藤 力, 飯田明彦, 高木律男, 津野宏彰, 古田 勲: 培養複合口腔粘膜の臨床応用. 頭頸部痛, 32: 276-280, 2006.
 - 7) 菅井登志子, 芳澤享子, 小野由起子, 小林正治, 齊藤 力: シリコンインプラントを用いたオトガイ形成術後に骨吸収がみられた1例. 日本顎変形症学会雑誌, 16: 205-209, 2006.
 - 8) 小林正治, 小田陽平, 長谷部大地, 加藤健介, 新美奏恵, 中里隆之, 泉 直也, 高田佳之, 福田純一, 高木律男, 齊藤 力: 顎変形症患者に対する顎矯正手術後アンケート調査. 日本顎変形症学会雑誌, 16: 153-160, 2006.
 - 9) Ida-Yonemochi H, Swelam W, Saito C, Saku T: Angiolipoma of the buccal mucosa: A possible role of mast cell-derived VEGF in its enhanced vascularity. J Oral Pathol Med 34:59-61, 2005.
 - 10) 五島秀樹, 小林正治, 高田佳之, 泉 直也, 横林敏夫, 齊藤 力: 睡眠呼吸障害スクリーニングにおけるパルスオキシメトリーの有用性. 日本口腔科学会雑誌, 55: 231 - 240, 2006.
 - 11) 高田佳之, 小林正治, 泉 直也, 岩本忠士, 五島秀樹, 齊藤 力: 睡眠時無呼吸症候群患者への口腔内装置による治療のためのガイドライン作成. 日本医学会誌, 26: 25 - 30, 2007.
 - 12) 丸山 智, 中里隆之, 小山純市, 鈴木 誠: 上顎悪性神経鞘腫. 新潟歯学会雑誌, 36:239-242, 2006.

組織再建口腔外科学分野

【論文】

- 1) 佐々井敬祐, 島村拓也, 荒沢 恵, 新垣 晋: 皮膚疾患と間違われた外歯瘻の6症例の臨床的検討. 群馬県医学会誌, 84: 11-14, 2006.
- 2) 小野和宏, 大内章嗣, 魚島勝美, 林 孝文, 西山秀昌, 安島久雄, 小林正治, 瀬尾憲司, 齋藤 功, 程 珺, 山田好秋, 前田健康: 歯科医学教育へのPBL テュートリアル導入-新潟大学歯学部を試み-. 日本歯科医学教育学会雑誌, 22: 58-71, 2006.
- 3) 星 隆夫, 森田修一, 中間純子, 小林正治, 齋藤 功: Skeletal Anchorage System SAS) を併用して治療を行った正中線の偏位および臼歯関係に左右差を認めたアングルⅡ級叢生症例. 甲北信越矯正歯科学会雑誌, 14: 15-21, 2006.
- 4) Ohdaira F, Nakamura K, Nakayama H, Satoh M, Ohdaira T, Nakamata M, Kohno M, Iwashima A, Onda A, Kobayashi Y, Fujimori K, Kiguchi T, Izumi S, Kobayashi T, Shinoda T, Takahashi S, Gejyo F, Yamamoto M: Demographic characteristics of 3, 659 Japanese patients with obstructive sleep apnea-hypopnea syndrome diagnosed by full polysomnography: associations with apnea-hypopnea index. Sleep and Breathing, 2006, in press.
- 5) Ogawa R, Saito C, Jung H S, Ohshima H: Capacity of dental pulp differentiation after tooth transplantation. Cell Tissue Res 326: 715-724, 2006.
- 6) 寺師浩人, 泉 健次, 田原真也, 横尾 聡, 古森孝英, 芳澤享子, 鈴木一郎, 齊藤 力, 飯田明彦, 高木律男, 津野宏彰, 古田 勲: 培養複合口腔粘膜の臨床応用. 頭頸部痛, 32: 276-280, 2006.
- 7) 菅井登志子, 芳澤享子, 小野由起子, 小林正治, 齊藤 力: シリコンインプラントを用いたオトガイ形成術後に骨吸収がみられた1例. 日本顎変形症学会雑誌, 16: 205-209, 2006.
- 8) 小林正治, 小田陽平, 長谷部大地, 加藤健介, 新美奏恵, 中里隆之, 泉 直也, 高田佳之, 福田純一, 高木律男, 齊藤 力: 顎変形症患者に対する顎矯正手術後アンケート調査. 日本顎変形症学会雑誌, 16: 153-160, 2006.
- 9) Ida-Yonemochi H, Swelam W, Saito C, Saku T: Angiolipoma of the buccal mucosa: A possible role of mast cell-derived VEGF in its enhanced vascularity. J Oral Pathol Med 34:59-61, 2005.
- 10) 五島秀樹, 小林正治, 高田佳之, 泉 直也, 横林敏夫, 齊藤 力: 睡眠呼吸障害スクリーニングにおけるパルスオキシメトリーの有用性. 日本口腔科学会雑誌, 55: 231 - 240, 2006.
- 11) 高田佳之, 小林正治, 泉 直也, 岩本忠士, 五島秀樹, 齊藤 力: 睡眠時無呼吸症候群患者への口腔内装置による治療のためのガイドライン作成. 日本医学会誌, 26: 25 - 30, 2007.
- 12) 丸山 智, 中里隆之, 小山純市, 鈴木 誠: 上顎悪性神経鞘腫. 新潟歯学会雑誌, 36:239-242, 2006.

【商業誌】

- 1) 齊藤 力: 医療シリーズ 外科的治療でかみ合わせを改善 外科矯正特集. 週刊朝日2月2日号, 71-73頁, 朝日新聞社, 2007.
- 2) 新垣 晋: 増加傾向にある口腔がん 再建術も大きく進歩. 2007新潟がん医療最前線(名医54人・完全リスト) - 早期発見から高度先進医療まで“がん難民”にならないために -. 財界にいがた別冊, 102-103頁, 2007.
- 3) 高田佳之: 睡眠時無呼吸症候群における歯科的アプローチの適応とその限界. JOHNS, 第22巻, 854-858頁, 2006.

- 4) 李 敏啓, 網塚憲生, Paulo Henrique, Sobhan Ubaidus, 小島 拓, 小澤英浩: 骨転移巣における破骨細胞の局在と基質分解酵素産生について-破骨細胞による基質認識機構の可能性-. THE BONE, Vol.21, No.1, 3-7 頁, メディカルレビュー社, 2007.
- 5) 齊藤 力, 小野由起子: 歯科医療の安全管理 支援いたします! - 事例に探る日常臨床のチェックポイント -. 9-18 頁, (株) ヒョーロン・パブリッシャーズ, 2007.

【研究成果報告書】

- 1) 泉 直也: 凍結保存歯の歯周組織は再生するか. 平成 16 年度科学研究費補助金若手研究 (B). 研究実績報告書, 課題番号: 16791231, 2006 年.
- 2) 泉 直也: 凍結保存移植歯の歯根膜を再生させる. 平成 18 年度新潟大学プロジェクト推進経費 (若手研究者奨励費). 2006 年.
- 3) 泉 直也: 歯の移植の適応拡大のため, 凍結保存歯の歯根膜を有効に再生させる - 「8020 (ハチマルニイマル)」の実現を目指して -. 鈴木謙三記念財団法人医科学応用研究財団第 26 回 (平成 18 年度) 研究助成金. 2006 年.
- 4) 芳澤享子, 小野由起子, 寺師浩人: 培養粘膜はどのように口腔粘膜を再生するのか. 2004-2006 年度科学研究費補助金, 基盤研究 (B). 研究実績報告書, 課題番号: 16390581, 2006 年.
- 5) 小野由起子: 顎骨欠損部の骨再生を促進させる. 平成 16 年度科学研究費補助金若手研究 (B). 研究実績報告書, 課題番号: 16791232, 2006 年.

【講演・シンポジウム】

- 1) 芳澤享子: 培養複合口腔粘膜による口腔粘膜の再生. シンポジウム 口腔外科領域における再生医療最前線, 日本口腔外科学会, 横浜, 2006. 8. 5.
- 2) 芳澤享子: 口腔癌治療における培養複合口腔粘膜の応用. 第 3 回癌治療への再生医療応用研究会, 東京, 2006.10.19.
- 3) 齊藤 力: 歯科インプラントのための骨移植. 東京歯科大学学会シンポジウム, 東京, 2006.11. 5.
- 4) 齊藤 力: 顎変形症の安全な治療を目指して. 昭和大学昭和歯学会, 東京, 2006.11.10.
- 5) 芳澤享子: 培養複合口腔粘膜 (EVPOME) による口腔粘膜の再生. 第 11 回所沢口腔外科研究会講演会, 所沢, 2006.12. 7.
- 6) 泉 直也, 芳澤享子, 齊藤 力: 凍結保存歯の歯周組織をより有効に再生させるための凍結方法の検討. 第 23 回 (平成 16 年度) 歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い, 東京, 2007. 1.13.

- 7) 齊藤 力: 顎変形症治療のチームアプローチ. JACIDS 齊藤 力先生特別講演会, 名古屋, 2006. 3.11.

【学会発表】

- 1) Saito C: Changes in Rhino Conductance, Function of the Auditory Tube and Sleep Disordered Breathing after Le Fort 1 osteotomy. The 47TH Congress of The Korean Association of Oral & Maxillofacial Surgeons, Seoul, 2006. 4. 20-22.
- 2) Li M, Henrique F. P, Sakagami N, Ichimura C, Kojima T, Nakadate M, Amizuka N: Histochemical examination on the osteoclastic functions in osteolytic metastasis. 84th General Session and Exhibition of IADR, Brisbane, 2006. 6. 28-7-1.
- 3) Anwar R. B, Tanaka M, Kohno S, Ikegame M, Watanabe N, Ali M. N, Ejiri S: Relationship between porotic changes of alveolar bone and spinal osteoporosis. 84th General Session and Exhibition of IADR, Brisbane, 2006. 6. 28-7-1.
- 4) Tanaka M, Anwar R. B, Ali M. N, Kai Q, Watanabe N, Kohno S, Ejiri S: Histological identification of radiographic features in ovariectomized monkey mandibles. 84th General Session and Exhibition of IADR, Brisbane, 2006. 6. 28-7-1.
- 5) Kobayashi T, Hasebe D, Saito C: Progressive condylar resorption after mandibular advancement. 4th International Symposium on Orthognathic Surgery and Distraction Osteogenesis, Stuttgart, 2006. 7. 20-23.
- 6) Kojima T, Amizuka N, Li M, Kosaki N, Saito C, Takaishi H, Maeda T: Histological examination on the endochondral ossification of MMP-9 null mice. The 28th Annual Meeting of the American Society for Bone and Mineral Research, Philadelphia, 2006. 9. 15-19.
- 7) Kobayashi T, Oda Y, Hasebe D, Saito C: Progressive condylar resorption after mandibular advancement. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery, Hong Kong, 2006. 11. 5-9.
- 8) Ali M. N, Ejiri S, Kobayashi T, Oda K, Ohshima H, Saito C: Histological analysis of a rat model of mandibular distraction osteogenesis. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery, Hong Kong, 2006. 11. 5-9.
- 9) Ono Y, Izumi N, Yoshizawa M, Saito, C:

- Histological study on bone formation by implantation of bone marrow cells / porous beta-TCP blocks composites. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery, Hong Kong, 2006. 11. 5-9.
- 10) Izumi N, Yoshizawa M, Ssito C: The influence of cryopreservation on the periodontal regeneration of teeth. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery, Hong Kong, 2006. 11. 5-9.
- 11) Yoshizawa M, Koyama T, Kojima T, Aoki H, Kondo C, Ono Y, Saito C, Takagi R: Regeneration of oral mucosa by tissue engineered oral mucosa grafts. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery, Hong Kong, 2006. 11. 5-9.
- 12) 平 周三, 林 孝文, 新垣 晋, 星名秀行: 口腔顎顔面領域における FDG-PET 検査の臨床応用. 第 34 回新潟核医学懇話会, 新潟, 2006. 4.22.
- 13) 荒澤 恵, 島村拓也, 佐々井敬祐, 新垣 晋: 下唇にピアスが迷入した一例. 平成 18 年度新潟歯学会総会, 新潟, 2006. 4.22.
- 14) 船山昭典, 程 珺, 小林孝憲, 丸山 智, 新垣 晋, 齊藤 力, 朔 敬: 舌粘膜悪性境界病変における線維化の意義. 第 95 回日本病理学会, 東京, 2006. 4.30-5.2.
- 15) 小林孝憲, 依田浩子, 船山昭典, 丸山 智, 程 珺, 高木律男, 朔 敬: 口腔粘膜上皮悪性境界性病変におけるいわゆる幹細胞マーカー分子の発現様式. 第 95 回日本病理学会, 東京, 2006. 4.30- 5. 2.
- 16) 泉 直也, 小野由起子, 小田陽平, 新美奏恵, 鈴木一郎, 新垣 晋, 齊藤 力: 反復性出血をきたした巨大な顎骨内動静脈奇形の 2 例. 第 60 日本口腔科学会, 名古屋, 2006. 5.12.
- 17) 小林正治, 毛利 環, 加納浩之, 齋藤 功, 齊藤 力: 術前矯正治療に歯科インプラントをアンカーとして応用した多数歯先天欠如を伴う下顎前突症の 1 例. 第 60 回日本口腔科学会総会, 名古屋, 2006. 5.11-12.
- 18) 小野由起子, 泉 直也, 芳澤享子, 齊藤 力: 骨髄細胞・多孔性 β -TCP ブロック複合体による骨形成に関する組織学的検討. 第 60 回特定非営利活動法人日本口腔科学会総会, 名古屋, 2006. 5.11-12.
- 19) 五島秀樹: 超高齢者の口腔癌治療. 第 58 回新潟口腔外科麻酔科集談会, 新潟, 2006. 5.18.
- 20) 小田陽平, 泉 直也, 小林正治, 朝日藤寿一, 齋藤 功, 齊藤 力: 両側唇顎口蓋裂を伴った先天性絞扼輪症候群の 1 例. 第 30 回日本口蓋裂学会, 白馬, 2006. 5.25-26.
- 21) 青木久絵, 芳澤亮子, 小野由起子, 西山秀昌, 林孝文, 新垣 晋, 齊藤 力, 丸山 智, 朔 敬: 口底部に発生した神経鞘腫の 1 例. 第 32 回日本口腔外科学会北日本地方会, 福島, 2006. 6.2-3.
- 22) 中里隆之, 新垣 晋, 齊藤 力, 小山純一, 林 孝文, 丸山 智, 朔 敬: 上顎部に発生した悪性神経鞘腫の 1 例. 第 30 回日本頭頸部癌学会総会, 大阪, 2006. 6.14-16.
- 23) 寺師浩人, 田原真也, 横尾 聡, 古森孝英, 芳澤享子, 鈴木一郎, 齊藤 力, 津野宏彰, 古田勲: 培養複合口腔粘膜の臨床応用(文部科学省高度先進医療開発経費 B) - 口腔癌治療への新しい治療戦略. 第 30 回日本頭頸部癌学会, 大阪, 2006. 6.14-16.
- 24) 平 周三, 林 孝文, 新垣 晋, 星名秀行: 口腔顎顔面領域の FDG-PET 検査における 2D 撮影の有用性について. 第 30 回日本頭頸部癌学会総会, 大阪, 2006. 6.14-16.
- 25) 平 周三, 林 孝文, 西山秀昌, 新垣 晋, 星名秀行, 鈴木 誠: 口腔顎顔面領域における FDG-PET 検査の遅延期像の有用性について. 第 30 回日本頭頸部癌学会総会, 大阪, 2006. 6.14-16.
- 26) 長谷部大地, 小林正治, 齊藤 力: 顎矯正手術後の睡眠時血中酸素飽和度の変動について. 第 16 回日本顎変形症学会総会, 千葉, 2006. 6.21-22.
- 27) 加藤健介, 小林正治, 加納浩之, 長谷部大地, 齊藤 力: 外科的矯正治療を施行した顎変形症患者の咀嚼機能について - ガム咀嚼訓練の効果 -. 第 16 回日本顎変形症学会総会, 千葉, 2006. 6.21-22.
- 28) 菅井登志子, 芳澤享子, 小野由起子, 小林正治, 齊藤 力: シリコンインプラントを用いたオトガイ形成術後に骨吸収がみられた 1 例. 第 16 回日本顎変形症学会総会, 千葉, 2006. 6.21-22.
- 29) 岩本忠士, 高田佳之, 泉 直也, 長谷部大地, 小林正治, 齊藤 力: 閉塞型睡眠呼吸障害に対する口腔内装置の効果について - 上下分離型と一体型の比較検討 第 2 報 -. 日本睡眠学会第 31 回定期学術集会, 大津, 2006. 6.29 - 30.
- 30) 芳澤享子, 新美奏恵, 小野由起子, 泉 直也, 小島 拓, 青木久絵, 鈴木一郎, 齊藤 力: 口腔粘膜の創傷治療に及ぼす多血小板血漿 (PRP) の影響. 第 16 回日本口腔粘膜学会総会, 新潟, 2006. 6.30-7.1.
- 31) 小島 拓, 網塚憲生, 李 敏啓, 小崎直人, 齊藤 力, 高石官成, 前田健康: MMP - 9 遺伝子欠損マウスにおける軟骨内骨化異常の組織化学的検討. 第 24 回日本骨代謝学会, 東京, 2006. 7.6-8.
- 32) 岩本忠士, 高田佳之, 泉 直也, 長谷部大地, 小林正治, 齊藤 力: 閉塞型睡眠呼吸障害への歯科的アプローチ - 上下分離型と一体型口腔内装置の治療効果の比較検討について -. 平成 18 年度新潟歯学会第

- 1 回例会, 新潟, 2006. 7. 8.
- 33) 加納浩之, 佐藤直幸, 小林正治: 南魚沼市立ゆきぐに大和病院歯科口腔外科常勤化後 1 年間の入院患者の臨床的検討. 平成 18 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟, 2006. 7. 8.
- 34) Rezwana A, Mikako T, Shoji K, Hiroshi K, Naoko W, Mir N A, Sadakazu E: Relationship between microstructural changes of alveolar bone and spinal osteoporosis (歯槽骨の微細骨構造変化と腰椎骨粗鬆症との関連性について). 平成 18 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟, 2006. 7. 8.
- 35) 青木久絵, 小林正治, 泉直也, 小田陽平, 中里隆之, 齊藤力: 下顎骨にみられた線維性骨異形成症の 1 例 - 立体モデルを用いた手術シミュレーションの有用性 -. 第 71 回日本形成外科学会新潟地方会, 新潟, 2006. 7.10.
- 36) 五十嵐利香, 坂村律生, 飛澤泰友, 宮田昌幸, 柴田実, 新垣晋: 腓骨から肩甲骨へ変更した下顎再建の 1 例. 日本形成外科学会関東支部第 71 回新潟地方会, 新潟, 2006. 7.10.
- 37) 相川弦, 小林正治, 高田佳之, 山田一尋, 林孝文, 新垣晋, 齊藤力: 顎変形症患者の顎関節症状について. 第 1 回国際顎関節学会ならびに第 19 回日本顎関節学会総会, 名古屋, 2006. 7.19-21.
- 38) 小島拓, 網塚憲生, 李敏啓, 小崎直人, 齊藤力, 高石官成, 前田健康: MMP-9 遺伝子欠損による軟骨内骨化異常の組織化学的解析. 第 26 回日本骨形態計測学会, 新潟, 2006. 7.27-28.
- 39) 新垣晋, 中里隆之, 小田陽平, 小林正治, 鈴木一郎, 齊藤力, 永田昌毅, 星名秀行, 高木律男, 林孝文: 頭頸部腺様嚢胞癌の転移様相. 第 66 回新潟癌治療研究会, 新潟, 2006. 7.29.
- 40) 船山昭典, 程珺, 丸山智, 新垣晋, 齊藤力, 朔敬: 口腔粘膜上皮内癌の特徴的上皮内血管進入とリンパ管反応. 第 17 回日本口腔病理学会, 新潟, 2006. 8.17-19.
- 41) 大沢大, 監物新一, 齊藤力, 内田隆, 大島勇人: エナメル質形成不全を呈する突然変異ラット臼歯形成過程における歯の形態異常. 第 48 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 鶴見, 2006. 9.21-23.
- 42) 小島拓, 李敏啓, 齊藤力, 前田健康, 網塚憲生: 軟骨内骨化の MMP-9 の役割における組織学的検討. 第 48 回歯科基礎医学会学術大会, 横浜, 2006. 9.21-23.
- 43) 泉直也, 芳澤享子, 小野由起子, 新美奏恵, 齊藤力: 多血小板血漿 (PRP) の歯の自家移植への応用. 第 51 回 (社) 日本口腔外科学会総会, 北九州, 2006.10.12-13.
- 44) 中里隆之, 新美奏恵, 新垣晋, 小田陽平, 船山昭典, 金丸祥平, 三上俊彦, 齊藤力: 末梢血中がん細胞の検出方法に関する検討. 第 51 回 (社) 日本口腔外科学会総会, 北九州, 2006.10.12-13.
- 45) 小島拓, 網塚憲生, 芳澤享子, 齊藤力: ポリ乳酸プレートとハイドロキシアパタイト補填材併用による骨再生の組織化学的検索. 第 51 回 (社) 日本口腔外科学会総会, 北九州, 2006.10.12-13.
- 46) 小野和宏, 小林正治, 齊藤力, 福田純一, 高木律男, 朝日藤寿一, 竹山雅規, 齋藤功: 口唇口蓋裂の上顎歯列狭窄に対する骨延長法の応用. 第 51 回 (社) 日本口腔外科学会総会, 北九州市, 2006.10.12-13.
- 47) 大沢大, 齊藤力, 大島勇人: Whitish chalk-like teeth (wct) 遺伝子変異はラット成熟期エナメル芽細胞の分化異常と歯の低石灰化を引き起こす. 平成 18 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 48) 三上俊彦, 青木久絵, 菅井登志子, 小林正治, 鈴木一郎, 新垣晋, 齊藤力: 新潟大学医歯学総合病院口腔再建外科診療室の受診患者に関する検討. 平成 18 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 49) 加藤健介, 小林正治, 加納浩之, 長谷部大地, 齊藤力: 顎矯正手術に伴う咀嚼機能の変化 - 術後ガム咀嚼訓練の効果について -. 平成 18 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 50) Mir N A, Sadakazu E, Tadaharu K, Kimimitsu O, Hayato O, Chikara S: Histological analysis of a rat model of mandibular distraction osteogenesis. 平成 18 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 51) 船山昭典, 程珺, 丸山智, 新垣晋, 齊藤力, 朔敬: 口腔粘膜上皮内癌における上皮内血管と毛細リンパ管: その病理診断学的意義. 平成 18 年新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 52) 小島拓, 李敏啓, 齊藤力, 前田健康, 網塚憲生: MMP-9 遺伝子欠損マウスにおける軟骨内骨化異常の組織学的解析. 平成 18 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 53) 橋本英美, 芳澤享子, 齊藤力, 大島勇人: 複数の apical bud がモルモット臼歯の持続的成長を維持している. 平成 18 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 54) 伊藤亜希, 五島秀樹, 新美奏恵, 北村信隆, 小林正治, 齊藤力: 顎変形症患者の人格特性 - MMPI, 自尊心尺度を用いた分析. 平成 18 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 55) 広瀬聡, 李敏啓, 坂上直子, 小島拓, 織田公光, 網塚憲生, 齊藤力: 骨リモデリングと骨細胞・骨細管系の再構築に関する形態学的検索. 平成 18

- 年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 56) 坂上直子, 李 敏啓, Ubaidus S, Paulo H, 小島 拓, 織田公光, 小澤英浩, 網塚憲生: カップリングとリモデリングのどちらが骨細胞・骨細管系の構築を規定するか. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11.
- 57) 井出良治, 小田陽平, 小林正治, 齊藤 力: 顎矯正手術と歯の移植術を併用して顔貌と咬合を改善した陳旧性顎顔面骨折の1例. 第72回日本形成外科学会新潟地方会, 新潟, 2006.11.13.
- 58) 荒澤 恵: 高圧酸素療法を併用した慢性下顎骨骨髓炎の治療. 第59回新潟口腔外科麻酔科集談会, 新潟, 2006.11.22.
- 59) 新垣 晋, 小田陽平, 中里隆之, 新美奏恵, 船山昭典, 金丸祥平, 齊藤 力: 口腔および口峽咽頭扁平上皮癌頸部リンパ節転移の臨床病理学的検討. 第24回日本口腔腫瘍学会総会, 小倉, 2007. 1.26-27.
- 60) 小島 拓, 齊藤 力, 網塚憲生: MMP-9の軟骨内骨化における役割に関する組織学的検討. 第28回東北骨代謝研究会, 仙台, 2007. 2. 3.
- 61) 三上俊彦, 小田陽平, 中里隆之, 船山昭典, 金丸祥平, 芳澤亨子, 新垣 晋, 齊藤 力: 口腔多発癌の1例. 第25回日本口腔腫瘍学会, 名古屋, 2007. 2.2-3.
- 62) 林 孝文, 平 周三, 西山秀昌, 新垣 晋, 星名秀行: 口腔癌頸部リンパ節転移診断における携帯型超音波診断装置の有用性. 第25回日本口腔腫瘍学会, 名古屋, 2007. 2.2-3.
- 63) 小林正治, 小田陽平, 長谷部大地, 齊藤 力: 下顎骨前方移動術後に生じたProgressive Condylar Resorptionの検討. 第73回日本形成外科学会新潟地方会, 新潟, 2007. 2.19.
- 64) 船山昭典, 程 珺, 三上俊彦, 丸山 智, 新垣 晋, 齊藤 力, 朔 敬: 口腔粘膜上皮のポドプラニン発現様式は悪性化進行度の対応している. 第96回日本病理学会, 大阪, 2007. 3.13-15.
- 65) Kundu S, 三上俊彦, 丸山 智, 船山昭典, Ahsan S, Alvarado C, Al-Eryani K, 程 珺, 川島博行, 朔 敬: A possible role of retinoid signals in keratin expression profiles of oral carcinoma in-situ. 第96回日本病理学会, 大阪, 2007. 3.13-15.
- 66) Kamal Al-Elyani, 丸山 智, 三上俊彦, 船山昭典, 程 珺, 朔 敬: Pathogenesis of sudden round-shaped keratinization in carcinoma in-situ. 第96回日本病理学会, 大阪, 2007. 3.13-15.
- 67) 三上俊彦, 程 珺, 船山昭典, 丸山 智, クンドウ・スカリアン, 新垣 晋, 齊藤 力, 朔 敬: 口腔粘膜上皮内癌の鑑別診断にはCK17の免疫組織化学が有用である. 第96回日本病理学会総会, 大阪, 2007.3.15 - 17.
- 68) Mir N A, Sadakazu E, Tadaharu K, Kimimitsu O, Hayato O, Chikara S: Histological study of the cellular events during rat mandibular distraction osteogenesis. 第112回日本解剖学会総会・全国学術集会, 大阪, 2007. 3.27-29.

顎顔面口腔外科学分野

【論文】

- 1) Narai S, Kodama Y, Maeda Y, Yokoyama M, Takagi R and Kominami R: Trp53 Affects the Developmental Anomaly of Clefts of the Palate in Irradiated Mouse Embryos but not Clefts of the Lip with or without the Palate. *Radiat Res.* 166: 877-882, 2006.
- 2) Tsukamoto-Tanaka H, Ikegame M, Takagi R, Harada H and Ohshima H: Histochemical and Immunocytochemical Study of Hard Tissue Formation in Dental Pulp during the Healing Process in Rat Molars after Tooth Replantation. *Cell Tissue Res.* 325: 219-229, 2006.
- 3) Iida A, Narai S, Takagi R, Ono K and Ikeda N: Blepharo-Cheilo-Dontic(BCD) syndrome: case report. *Cleft palate Craniofac J.* 43: 237-243, 2006.
- 4) Nozawa-Inoue K, Suzuki A, Niwano M, Kawano Y and Maeda T: The expression of caveolin-3 in the fibroblast-like type B synoviocytes in the rat temporomandibular joint. *Anat. Rec. A Discov. Mol. Cell Evol. Biol.* 290: 238-242, 2007.
- 5) 高木律男, 福田純一, 小野和宏, 飯田明彦, 朝日藤寿一, 寺田貝人, 齊藤 功: Hotz床併用2段階口蓋形成法の長期予後-片側症例の成長終了時側面頭部エックス線規格写真による評価-. *日口蓋誌* 31: 245-252, 2006.
- 6) 勝見祐二, 飯田明彦, 池田順行, 小林孝憲, 朔 敬, 高木律男: 先天性ガマ腫の1例. *日口外誌* 52: 453-456, 2006.
- 7) 飯田明彦, 高木律男, 福田純一, 池田順行, 田中 裕: 先天性両側下顎関節突起欠損の1例. *口科誌* 55: 187-192, 2006.
- 8) 林 孝文, 田中 礼, 齊藤 力, 高木律男: 顎動脈の走行位置評価における超音波診断法の有用性. -造影CTとの比較-. *日顎変形誌* 16: 12-15, 2006.
- 9) 山中正文, 福田純一, 高木律男, 児玉泰光, 津端久美子, 中村順一, 齊藤 功: 上顎歯列の狭窄を伴う顎変形症に対して Le Fort I型骨切り術に口蓋傍正中分割を加えた2例. *日顎変形誌*, 16: 16-22, 2006.